



# 五感をゆさぶる自然素材と「子どもあそび」の深まり

10月



**木**  
 園庭に落ちていた木を見つけて一人で運びます。  
 「ひろびろしい木もあるよ」  
 「あー見つけた!! みんなで運びようよ」「重たいね」  
 芝生に置いて少し休憩中。  
 「疲れたね」「楽しかったね」

**木**

ままごとをしていて「斧見つけたよ」「お友達みんなにご飯作るよ」「うん、あつと待って」  
 細い木と厚みがある木を見つけてきて斧を叩いている。  
 「トントントン、うーん なかなか叩けないよ」「まな板に斧をのせて叩いてみたよ」「叩けた!!」



木登りに挑戦中!!  
 「ゆくり登るね、見てよ」  
 「すごい登れたね!!」



「ありがたきさん出てくるよ」  
 「ありのすって言うんだよ」  
 穴の中に細い棒を入れてかき混ぜてみる。



色々な所に穴を見つけて細い棒を入れていく「あり出てこーい!!」



**小動物**

だんご虫を見つける。  
 「だんご虫見つけた!、でも重くないよ」「寝てるのかな?」  
 「だんご虫 ご飯だよー!!」



自分たちで水をくみに行き土に混ぜて団子を作りやすいようにコネコネしていく。



「団子できたよ!」「石少かけておくらさ」  
 「なんど?」「固くなるよ」白砂がある戸を採って白砂をかけていく。

**土**

年長組さんが本を見て団子作りしているのを見てまねをして作っている  
 「きれいな丸になってるね」  
 「色々な色がある!」



作った団子を木の上に乗べて置いていく。  
 「いらしゃーい! 団子屋さんですよ」「つ下さい」  
 「はいごーぞ!!」